

2022年度 決算概要

2023年5月12日

2022年度決算概要

業績ハイライト	2～3
決算概要・経常利益(銀行単体合算)	4～5
貸出金(末残／個人・法人)、貸出金利回り・資金利益	6～8
預金(末残)	9
預り資産、法人役務	10～11
有価証券運用・政策保有株式	12
経費・OHR	13
信用コスト	14
金融再生法開示債権・延滞貸出金	15
株主還元・自己資本比率	16
2023年度業績予想	17～18
中長期的な収益見通し	19
計数編(1)有価証券の状況	21～24
計数編(2)子銀行内訳	25～29

* 特に表示がないものについては「銀行(単体)合算」の計数をもとに作成しています。
* 西暦で表示しています。



業績ハイライト

(1)2022年度決算

		2022年度実績	前年比	業績予想比 (2023年2月修正後)
対顧サービス利益 ^{*1}		443億円	+110億円	-
コア業務純益 ^{*2}	(銀行合算)	816億円	△30億円	-
有価証券関係損益 ^{*3}		△270億円	△247億円	-
親会社株主に 帰属する当期純利益	(FG連結)	321億円	△107億円	+21億円

- 預貸収支の改善および役務手数料の増加、経費削減により、本業の対顧サービス利益^{*1}は、前年度から大きく増加(前年比110億円の増益)。経営統合(2016年10月)以降の最高益を計上。
- ただし外貨調達コスト上昇による有価証券等収支(利ざや)の減少や、リスク抑制および期間損益改善に向けて国内外の債券を中心に売却し、有価証券関係損益^{*3}を△270億円計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年比107億円減益の321億円。

*1 預貸収支+対顧役務利益(手数料)+経費(△) *2 除く投信解約損益および先物・オプション損益 *3 国債等債券損益+株式等関係損益+投信解約損益+先物・オプション損益

(2)2023年度業績予想

		通期業績予想	前年比
親会社株主に 帰属する当期純利益	(FG連結)	400億円	+78億円

業績ハイライト

(3)2023年度の株主還元(予定)

- 2023年度の総還元性向は、53.3%(予定)。

1株当たり配当額	年間 11 円(予定)	(中間期5.5円、期末5.5円)
自己株式の取得	上限金額 100 億円 上限株数 35 百万株	(取得期間:2023年5月15日 ~2023年9月22日)
総還元性向	53.3%	(前提:上記の配当および自己株式取得)

(4)政策保有株式の削減目標

- 資本市場の健全な発展並びに資本コストおよび株価を意識した経営の実現に向け、ROEの更なる引上げを図るべく、政策保有株式の削減目標を設定する。

削減目標金額 (時価ベース)	300 億円
削減目標期間	今後 5 年間 (2027年度末まで)

決算概要

(億円)

【めぶきFG連結】

	2022年度	前年比	業績予想比 (修正後)
連結粗利益	1,183	△762	-
資金利益	1,489	△61	-
(うち預貸金利息差)	(1,074)	(+18)	-
役務取引等利益	427	+23	-
特定取引利益	18	△26	-
その他業務利益	△751	△698	-
営業経費	1,070	△76	-
与信関係費用(信用コスト)	108	△107	-
株式等関係損益	438	+403	-
経常利益	466	△183	+36
特別損益	△6	+35	-
親会社株主に帰属する当期純利益	321	△107	+21

	2022年度	前年比
銀行単体合算・当期純利益(a)	435	+35
グループ会社 純利益合算(b)	48	△10
めぶきリース	9	+2
めぶき証券	3	△13
めぶき信用保証	12	△3
めぶきカード	4	+2
銀行子会社	18	+0
FG連結調整*2(c)	△120	△120
同 *3(c')	△42	△12
親会社株主に帰属する当期純利益 (a)+(b)+(c)+(c')	321	△107

*1 常陽銀行が常陽信用保証㈱から受け取った配当金120億円を除く。

*2 常陽銀行の受取配当金120億円

*3 有価証券の連簿価差から生じる調整等

(億円)

【銀行単体合算】

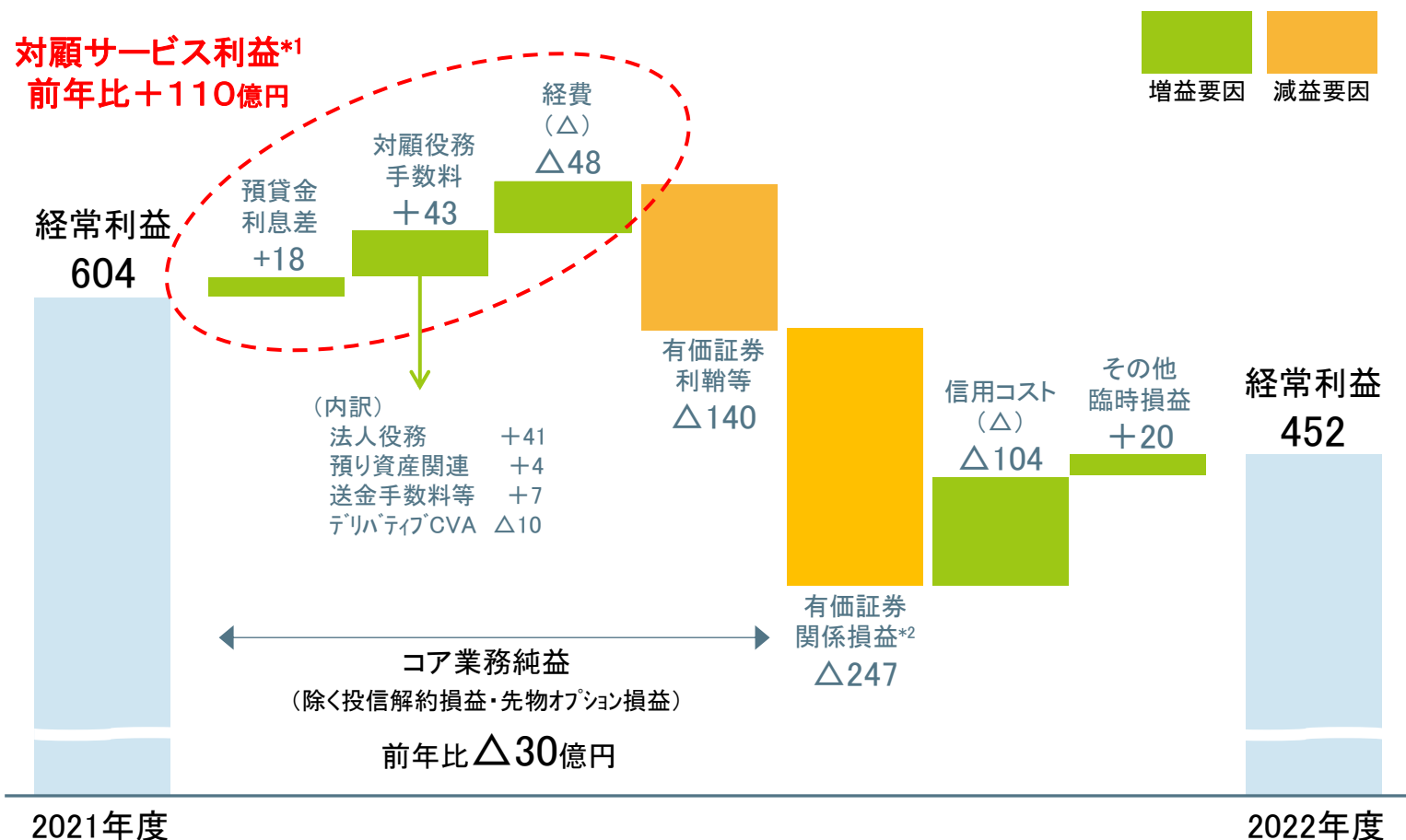
	2022年度	前年比	業績予想比 (修正後)
業務粗利益	1,128	△741	-
資金利益	1,509	△68	-
(うち投信解約損益)①	(71)	(+54)	-
資金利益(除く投信解約損益)	1,437	△122	-
(うち預貸金利息差②)	(1,064)	(+18)	-
(うち有価証券等収支)	(373)	(△140)	-
役務取引等利益③	354	+17	-
その他業務利益他	△735	△690	-
(うち国債等債券損益④)	△873	△801	-
(うち先物・オプション損益⑤)	80	+84	-
(うち顧客向け関連収益⑥)	57	+26	-
経費⑦	1,033	△48	-
実質業務純益	95	△693	-
コア業務純益	968	+108	-
コア業務純益(除く投信解約損益)	896	+54	-
コア業務純益(除く投信解約損益・先物オプション損益)	816	△30	-
一般貸倒引当金繰入額⑧	△6	△20	-
業務純益	101	△673	-
臨時損益	350	+520	-
(うち不良債権処理額⑨)	97	△84	-
(うち株式等関係損益⑩)	450	+415	-
経常利益	452	△152	+23
特別損益	114	+156	-
当期純利益	435	+35	+15
当期純利益(子会社からの受取配当金除く*1)	315	△84	+15

対顧客サービス利益(②+③+⑥-⑦)	443	+110
信用コスト(⑧+⑨)	91	△104
有価証券関係損益(①+④+⑤+⑩)	△270	△247

経常利益(銀行合算)の増減要因

本業の対顧サービス利益が、預貸金利息差および対顧役務手数料の増加、経費削減により、前年度から大きく増益となったほか、信用コストも前年度から104億円減少。一方、有価証券の利鞘減少(有価証券等収支の減少)、有価証券売却損計上により、経常利益は、前年度から152億円減益。

経常利益(銀行合算)の前年比(億円)



*1 預貸収支+対顧役務利益(手数料)+経費(△)

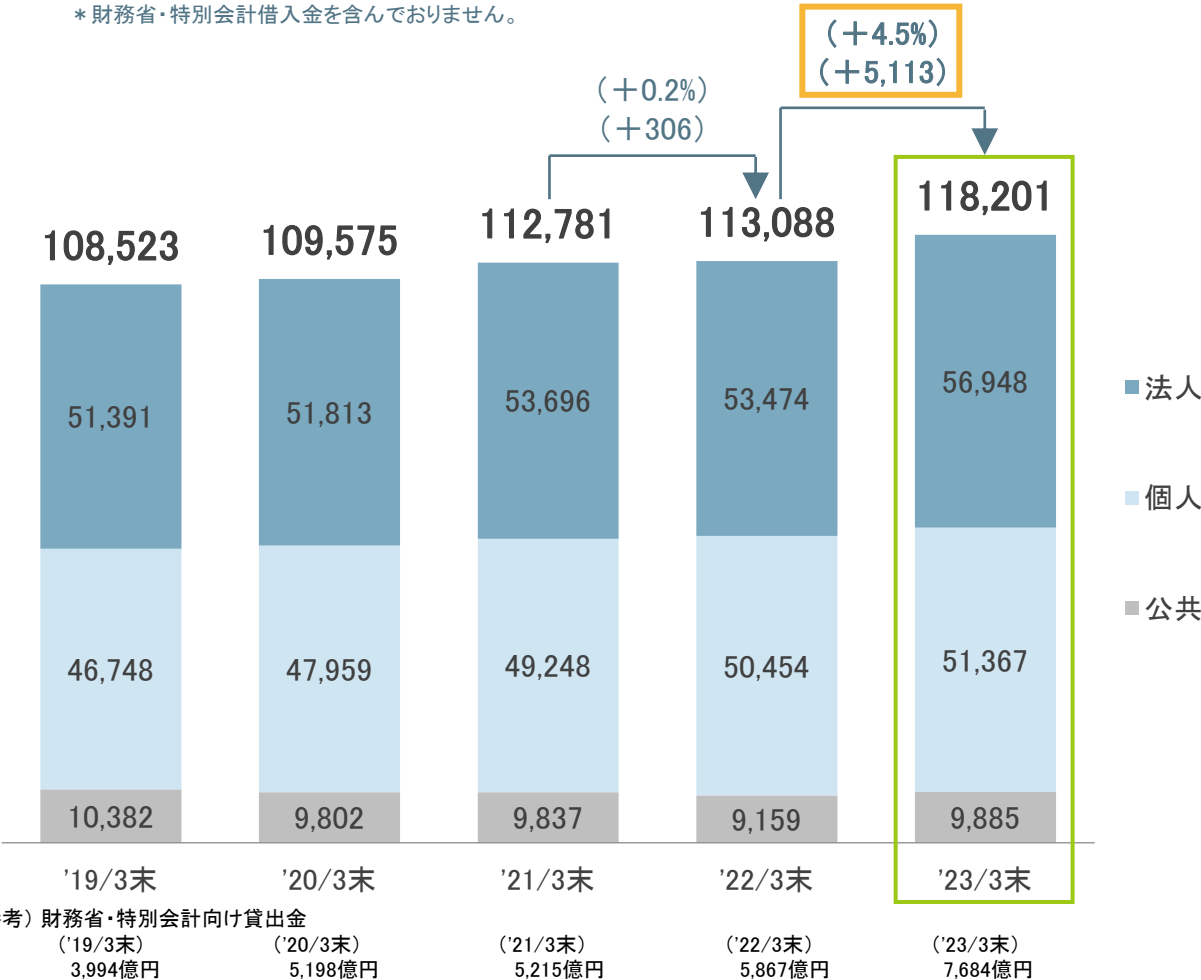
*2 国債等債券損益+株式等関係損益+投信解約損益+先物・オプション損益

貸出金(1) 末残

貸出金末残は、年率4.5%増加(前年比+5,113億円)。
前年度は残高減少となった法人向け、公共向けが反転(法人:年率6.4%増加、公共:年率7.9%増加)。

貸出金末残・銀行合算(億円)

* 財務省・特別会計借入金を含んでおりません。



末残増減・前年同期比(億円)

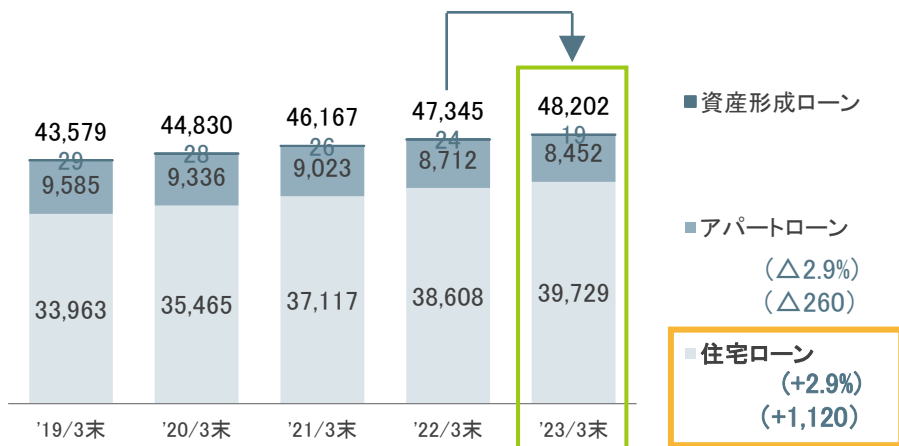
	'21/3末	'22/3末	'23/3末
全体	+3,206 +2.9%	+306 +0.2%	+5,113 +4.5%
法人	+1,883 +3.6%	△222 △0.4%	+3,474 +6.4%
個人	+1,288 +2.6%	+1,205 +2.4%	+913 +1.8%
公共	+34 +0.3%	△677 △6.8%	+725 +7.9%

貸出金(2) 個人・法人貸出金

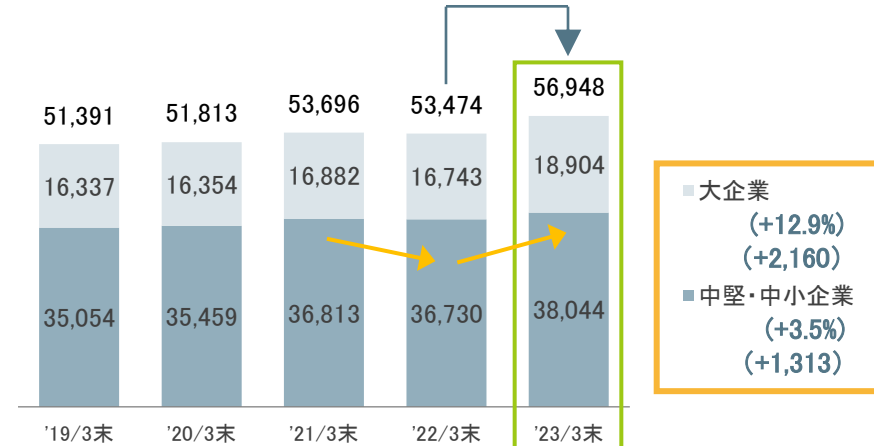
個人貸出金は、住宅ローン、無担保ローンともに残高増加基調を継続。

法人貸出金は、2022年3月末から反転し、大企業／中堅・中小、都内／地元ともに増加。

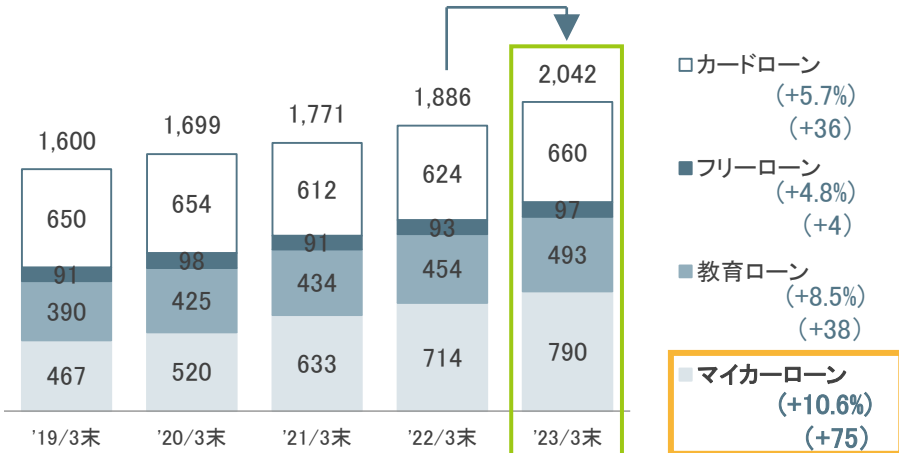
【個人】住宅関連ローン末残(億円)



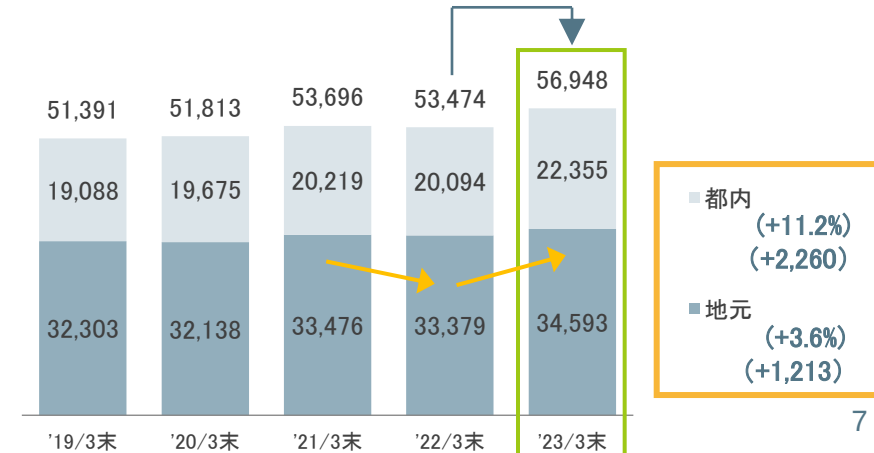
【法人】企業規模別末残(億円)



【個人】無担保ローン末残(億円)



【法人】地域別末残(億円)

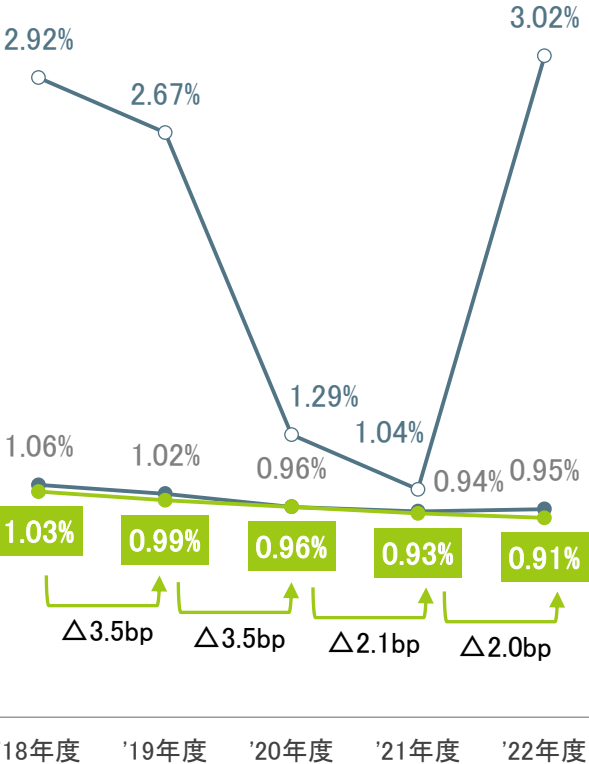


貸出金利回り・資金利益

預貸金利息差は、外貨建て貸出金の利回り上昇により、前年比＋18億円と増益。
有価証券等収支（除く投信解約損益）は、調達コスト増加により、前年比△121億円。資金利益は、前年比122億円減益となるが、貸出残高増加、有価証券ポートフォリオの再構築により改善を目指す。

貸出金利回り・銀行合算

（国内＋国際）
* 財務省・特別会計借入金を含んでおりません。



資金利益の増減要因・銀行合算（億円）

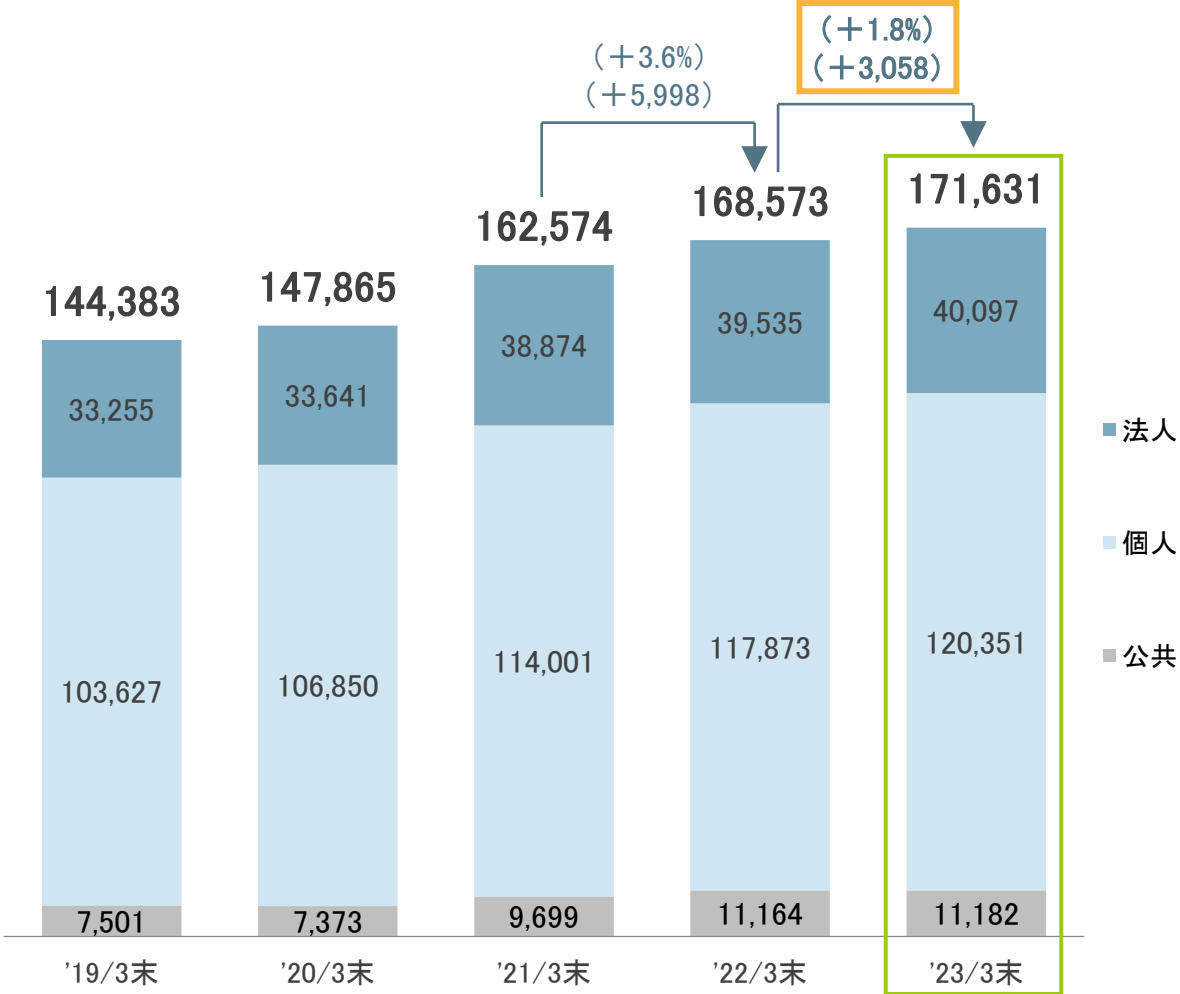
* 貸出金利息の増減要因には、財務省・特別会計借入金を含んでおりません。
* カッコ内は前年同期比の増減

	実績	前年比		（国内）		（国際）	
		（要因）		平残・利回り変化		平残・利回り変化	
貸出金利息		平残	+18	+16（平残+1,788億円）	+1（平残+80億円）		
		利回り	+17	△23（利回り△2.1bp）	+41（利回り+198.3bp）		
	1,089		+36	△7	—	+43	—
預金支払利息（△）	25		+17	+0	—	+16	—
預貸金利息差 ①	1,064		+18	△7	—	+26	—
有価証券利息配当金		平残	△13	+3（平残+307億円）	△17（平残△982億円）		
		利回り	+111	+30（利回り+9.4bp）	+81（利回り+98.3bp）		
	585		+98	+34	—	+63	—
（うち投信解約損益）	71		+54	+54	—	±0	—
有価証券利息配当金（除く投信解約損益）	513		+44	△19	—	+63	—
市場調達費用等（△）	183		+165	+6	—	+159	—
有価証券等収支（除く投信解約損益） ②	330		△121	△25	—	△95	—
日銀特別付利・コロナオペ ③	42		△19	△19	—	±0	—
資金利益（除く投信解約損益） ①+②+③	1,437		△122	△52	—	△69	—

預金 末残

預金末残は、全ての人格で残高増加し、前年比+3,058億円(年率+1.8%)。
コロナ禍の影響も落ち着き、全ての人格で増加率は縮小。

預金末残・銀行合算(億円)



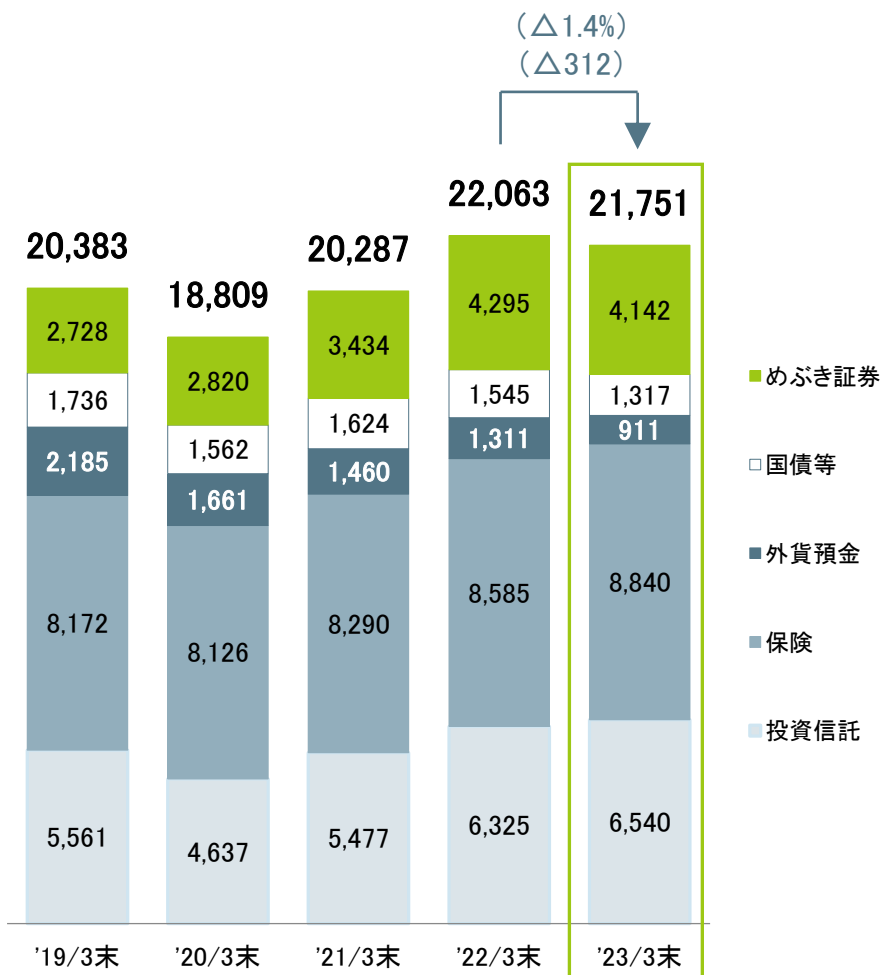
末残増減・前年同期比(億円)

	'21/3末	'22/3末	'23/3末
全体	+14,709 +9.9%	+5,998 +3.6%	+3,058 +1.8%
法人	+5,232 +15.5%	+661 +1.7%	+561 +1.4%
個人	+7,150 +6.6%	+3,872 +3.3%	+2,478 +2.1%
公共	+2,326 +31.5%	+1,465 +15.1%	+17 +0.1%

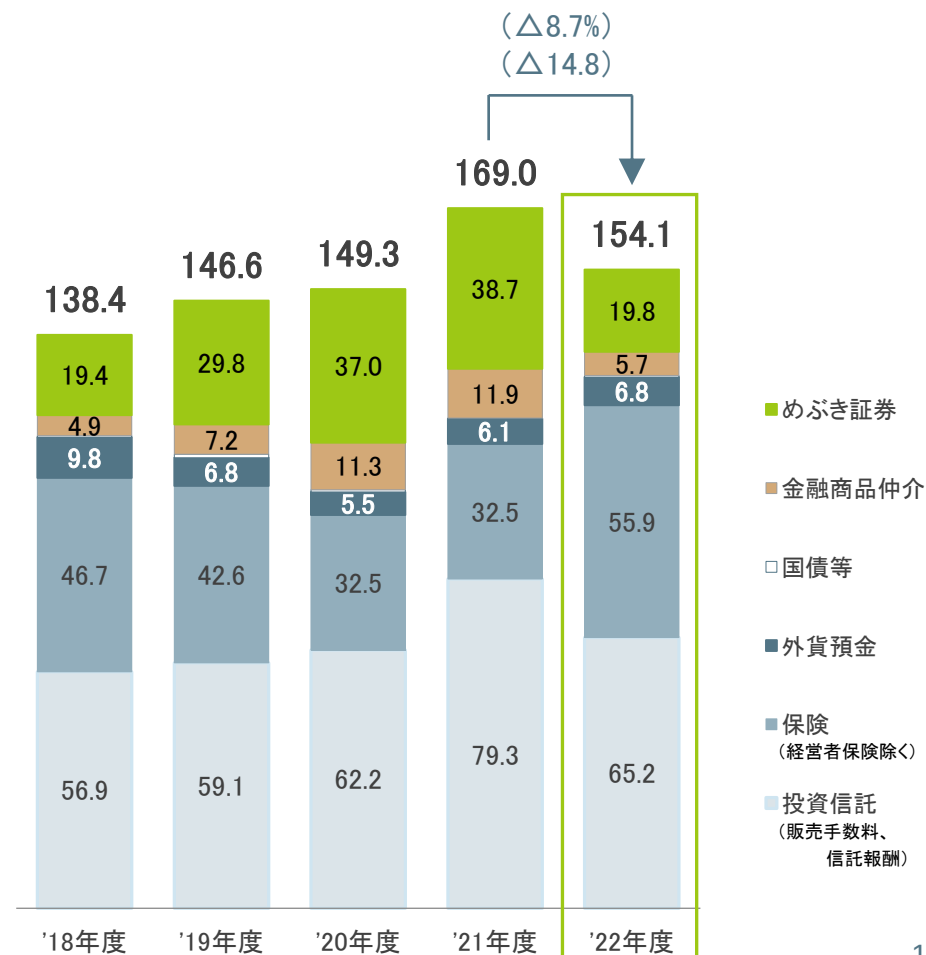
預り資産

預り資産残高は、外貨預金や国債等の減少を主因に、前年末比△312億円（年率△1.4%）。
 関連手数料は、市況要因等により前年度比減少。

預り資産残高（銀行・証券合算）（億円）



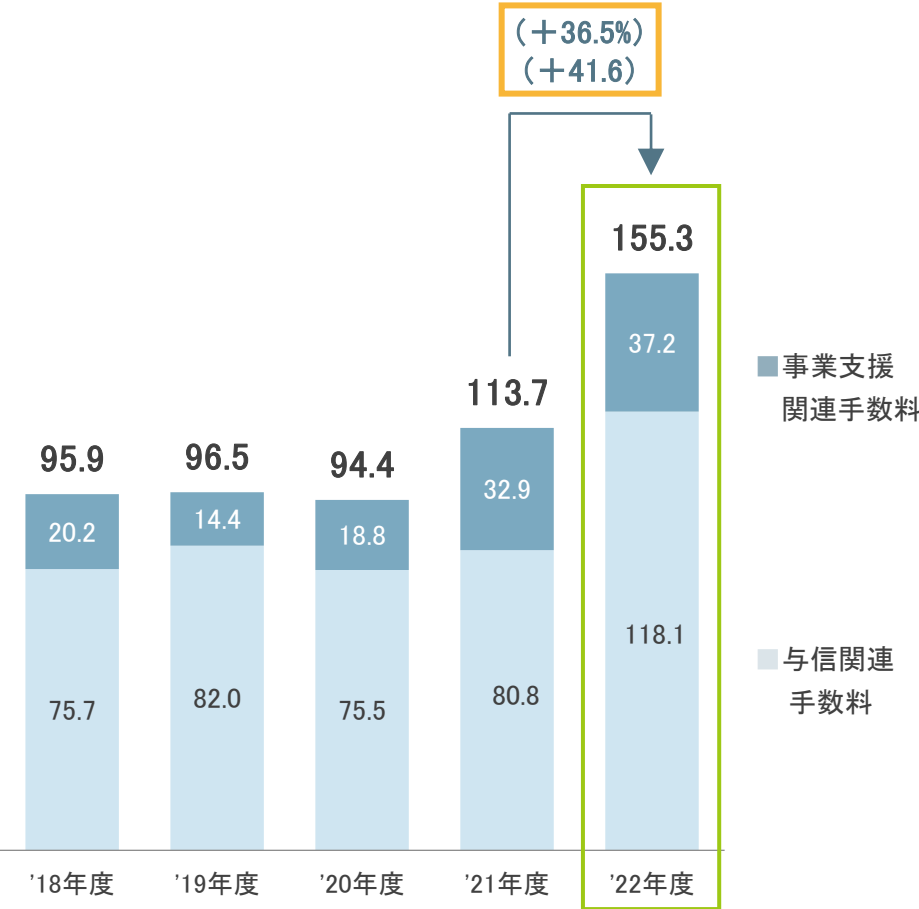
預り資産関連手数料（銀行・証券合算）（億円）



法人役務

法人役務手数料は、前年比＋41億円（年率＋36.5%）。
為替、金利といった市況変動を受けたリスクヘッジ目的のデリバティブ取引やシンジケートローンに加え、販路拡大、デジタル化支援などのビジネスマッチング、事業計画策定支援等が増加。

法人役務手数料・銀行合算(億円)



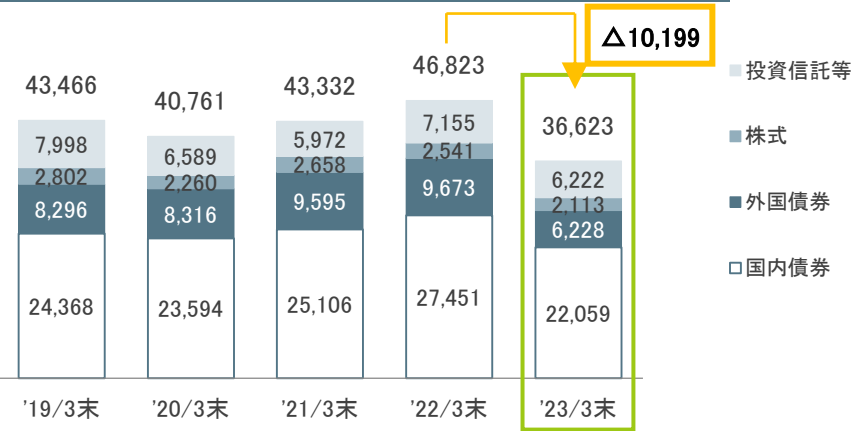
<法人役務手数料の内訳>

	'20年度	'21年度	'22年度	前年比
与信関連手数料(①)	75.5	80.8	118.1	+37.3
デリバティブ	7.8	16.1	51.2	+35.1
シ・ローン等	53.1	49.9	53.7	+3.7
私募債	14.5	14.8	13.1	△1.6
事業支援関連手数料(②)	18.8	32.9	37.2	+4.3
ビジネスマッチング	7.2	10.2	12.5	+2.3
事業計画策定支援等	1.0	8.4	12.2	+3.7
M&A	5.1	7.2	6.4	△0.8
経営者保険	4.3	5.5	4.7	△0.8
信託・401K	1.1	1.3	1.2	△0.1
法人役務手数料合計 (①+②)	94.4	113.7	155.3	+41.6

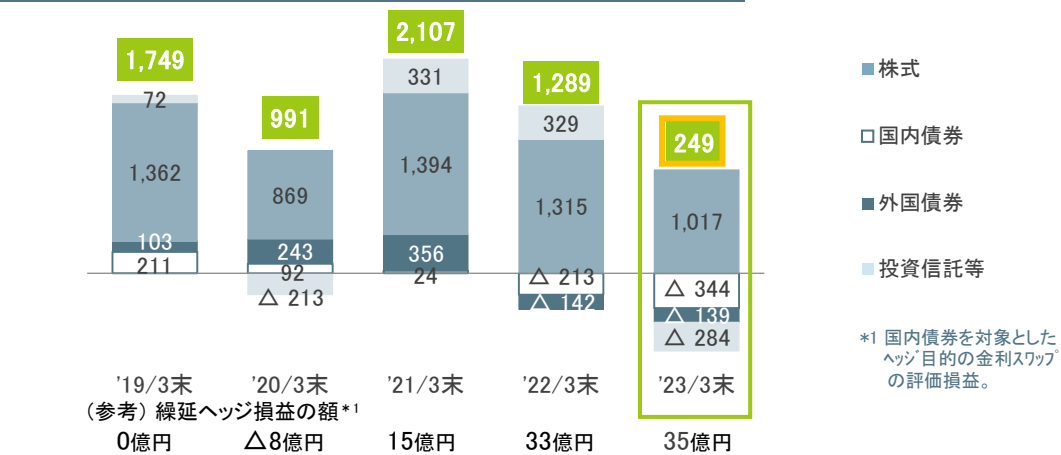
有価証券運用・政策保有株式

国内外の金利上昇等を踏まえ、リスク抑制および期間損益の改善に向けて、外国債券、国内債券を中心に売却し、有価証券残高は前年度末比1兆円を超す減少となり、売却損益△270億円を計上。
(有価証券オペレーションの概要等は、21～24ページ参照)。

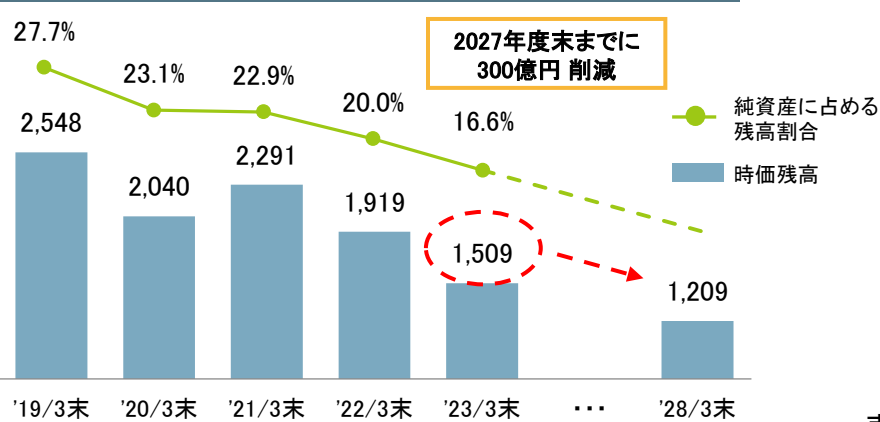
末残 (FG連結・貸借対照表計上額) (億円)



評価損益 (FG連結・その他有価証券) (億円)

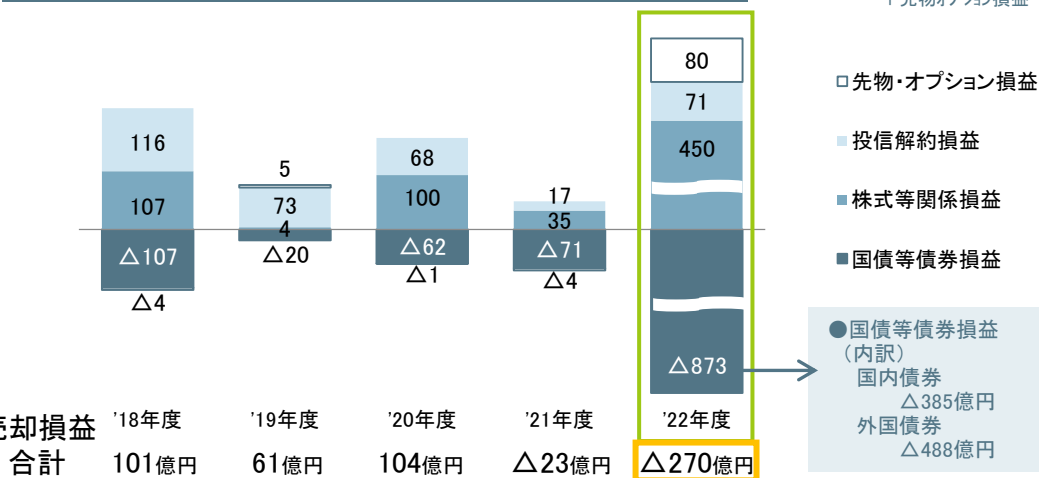


政策保有株式 (時価残高*2) (億円)



*2 持株会社および連結子会社のうち、投資株式の時価額の3分の2を超えて保有している、常陽銀行の政策保有株式 (上場・非上場、みなし保有含む) の時価額。

有価証券関係損益*3 (銀行合算) (億円)



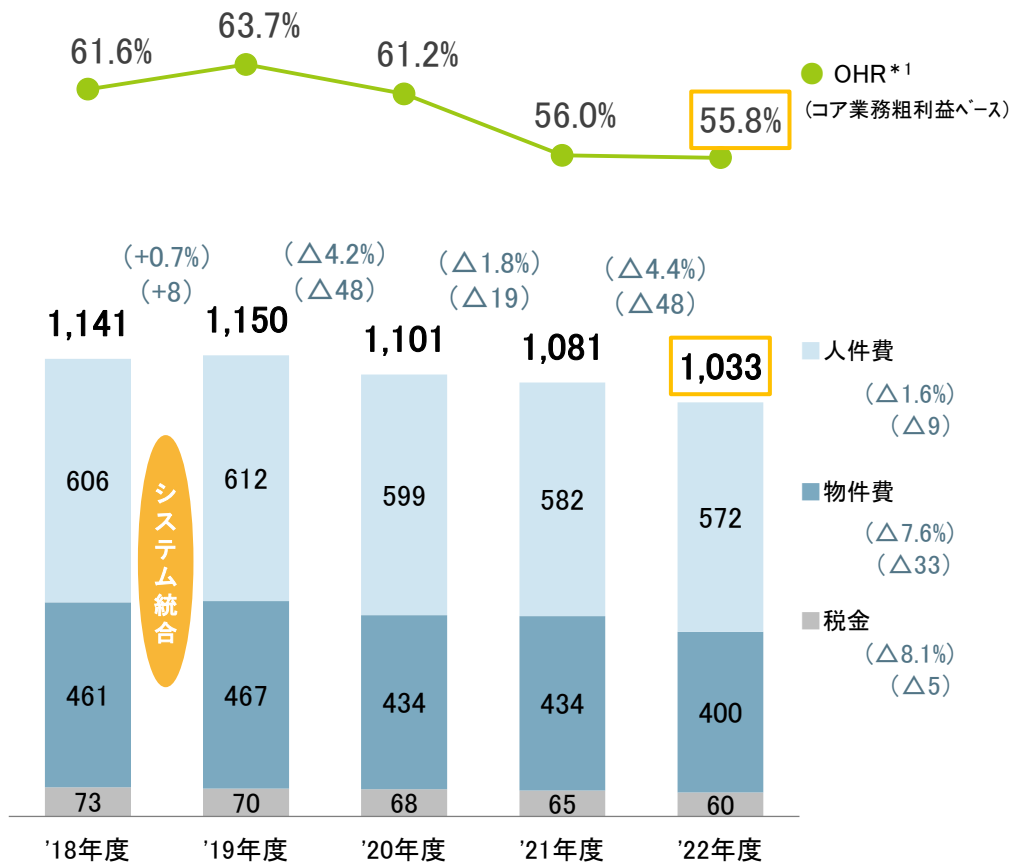
経費・OHR

第2次中計(2019年度～2021年度)から継続する構造改革の効果を着実に取込み、
経費は前年比△48億円(年率△4.4%)。

効率性を示すOHR^{*1}は、トップラインが減少したものの、55%へと改善。

経費・OHR(銀行合算)(億円)

^{*1} コア業務粗利益ベース(除く投信解約損益および先物・オプション損益)



【経費・増減要因(億円)】

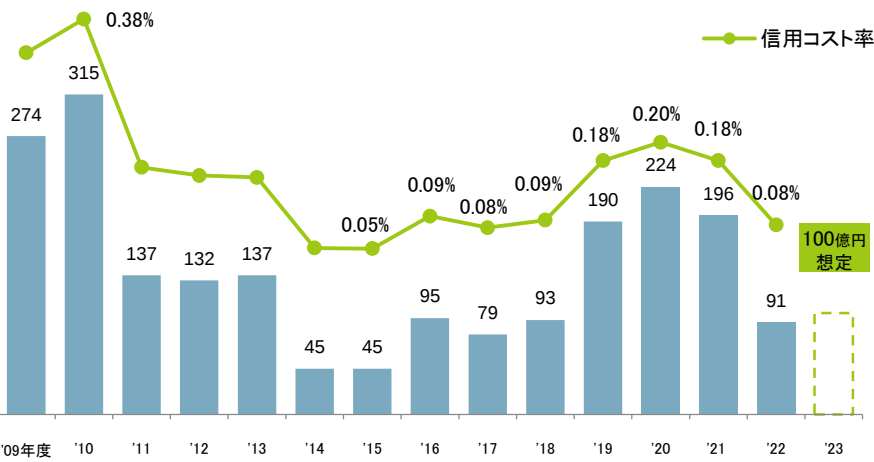
	'22年度	前年比	主な要因
人件費	572	△9	● 人員減少△5 ● 退職給付費用△3
物件費	400	△33	● 預金保険料△22 ● 店舗ネットワーク最適化による賃借料・減価償却費減△6
税金	60	△5	● 消費税△1

信用コスト

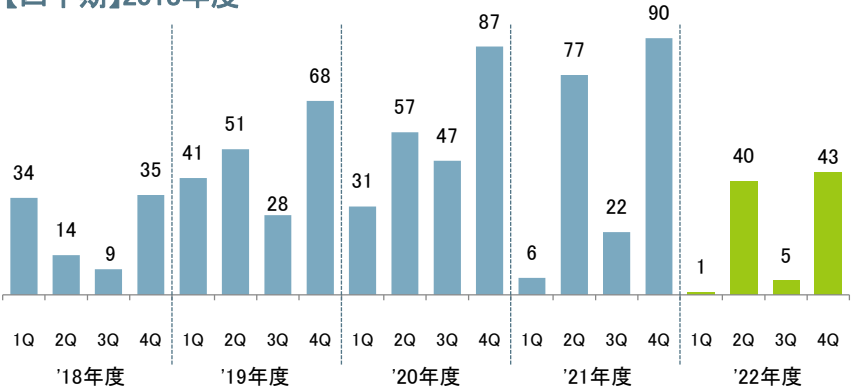
信用コストは落ち着いた状況が継続し、年間91億円（前年比△104億円）。
資源高、円安などの影響を注視し、取引先支援を継続する。

信用コストの推移(億円)

【年度】2009年度～



【四半期】2018年度～



信用コスト内訳(億円)

	'21年度	'22年度	前年比
与信関係費用	196	91	△104
一般貸倒引当金繰入額	14	△6	△20
不良債権処理額	181	97	△84
貸出金償却	40	30	△9
個別貸倒引当金繰入額	163	79	△83
偶発損失引当金繰入額	6	2	△3
貸倒引当金戻入益(△)	-	-	-
償却債権取立益(△)	33	21	△11
その他	5	6	+1

新型コロナウイルス感染症の影響による貸出金条件変更

(2023年3月末累計)(債務者数:先、債権数:件)

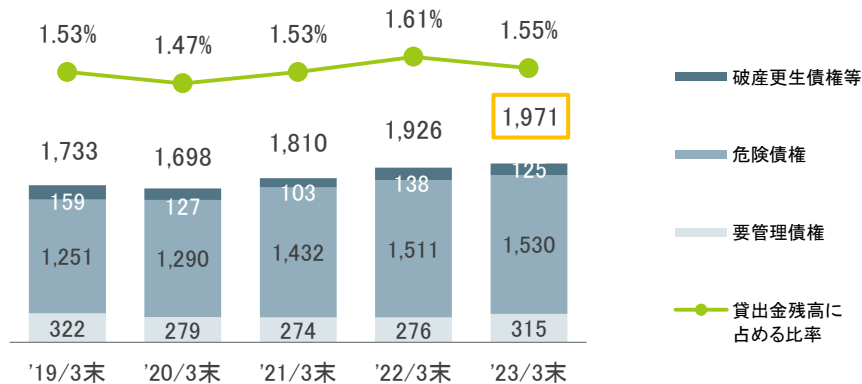
								累計	総債務者に占める割合
		～'20年度上期	'20年度下期	'21年度上期	'21年度下期	'22年度上期	'22年度下期		
事業性貸出金	債務者数	1,307	629	558	362	293	210	3,359	6.0%
	債権数	4,099	3,288	4,151	3,355	3,751	3,244	21,888	程度
住宅ローン	債務者数	433	189	190	140	80	72	1,104	0.5%
	債権数	477	252	256	194	127	117	1,423	程度

金融再生法開示債権・延滞貸出金

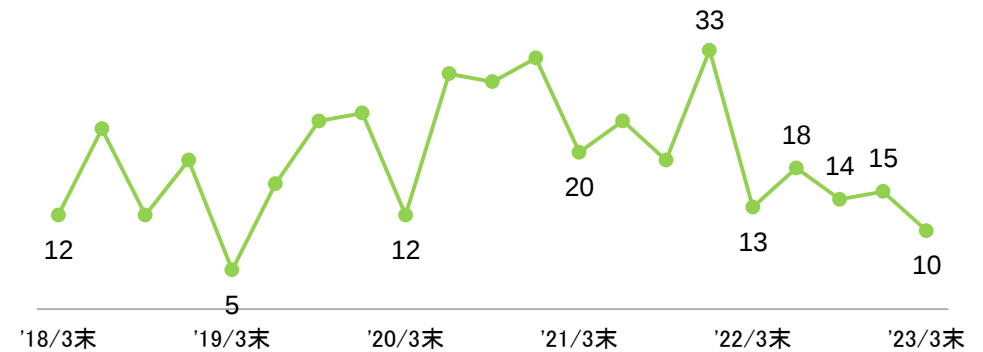
金融再生法開示債権の貸出残高に占める比率は、前年度末比0.06%pt低下。

延滞状況(事業性貸出金)も、3月末時点における対象債権額10億円と落ち着いた状況が継続。

金融再生法開示債権(FG連結) (億円)

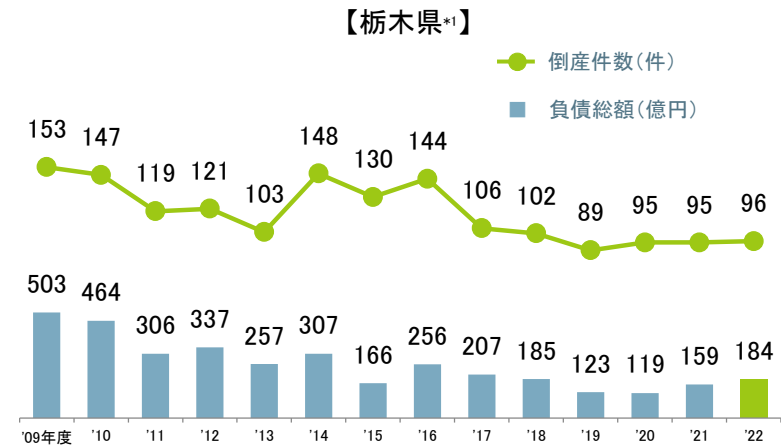
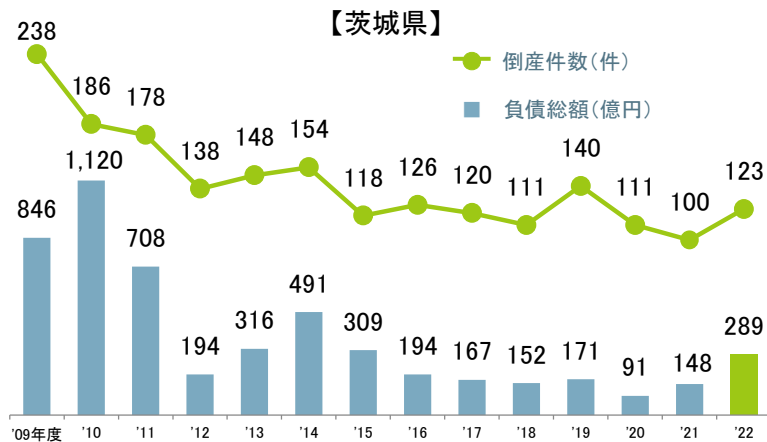


延滞貸出金の状況(事業性貸出金) (億円)



(参考)企業倒産状況

倒産件数(負債総額1000万円以上の倒産状況)・負債総額計数～東京商工リサーチ公表資料より



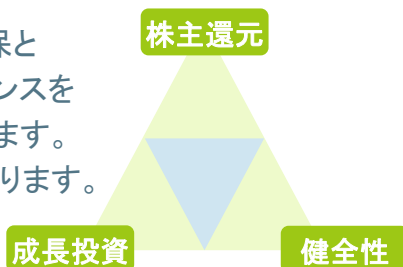
*1 2011年度の大口先(1先4,330億円)を除き記載。

株主還元・自己資本比率

株主還元として、上限金額100億円、上限株数35百万株とする自己株式取得を決定。
配当も含めた2023年度の総還元性向は、53.3%(予定)。

配当・還元方針

グループとしての成長に向けた資本の確保と株主の皆さまへの適切な利益還元のバランスを考慮し、総還元性向*1 30%以上を目安とします。水準等については、引き続き検討してまいります。



自己株式取得

【目的】株主還元の充実ならびに資本効率の向上を図るため。

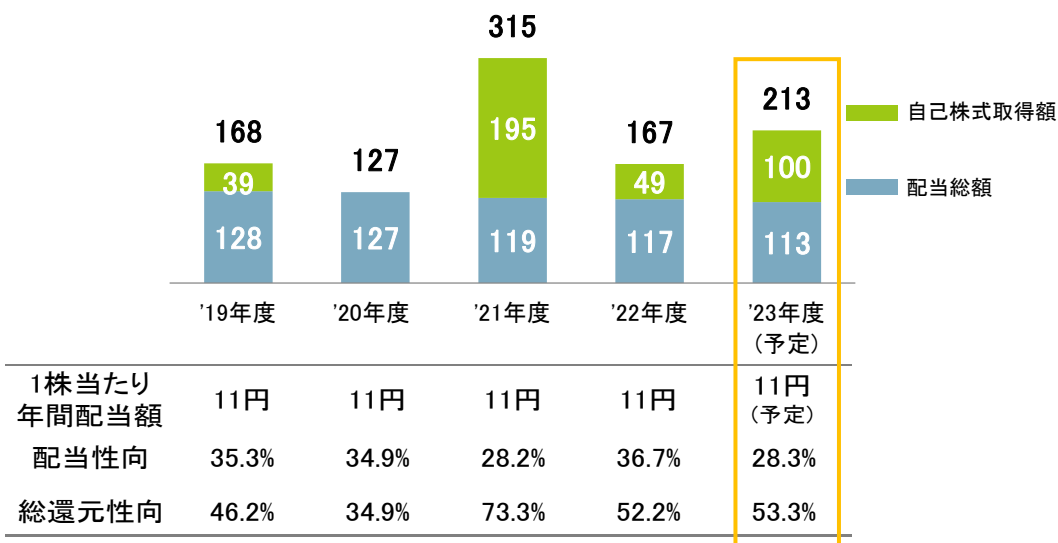
【取得金額】上限100億円

【取得株数】上限35百万株(発行済株式(自己株式除く)の3.28%)

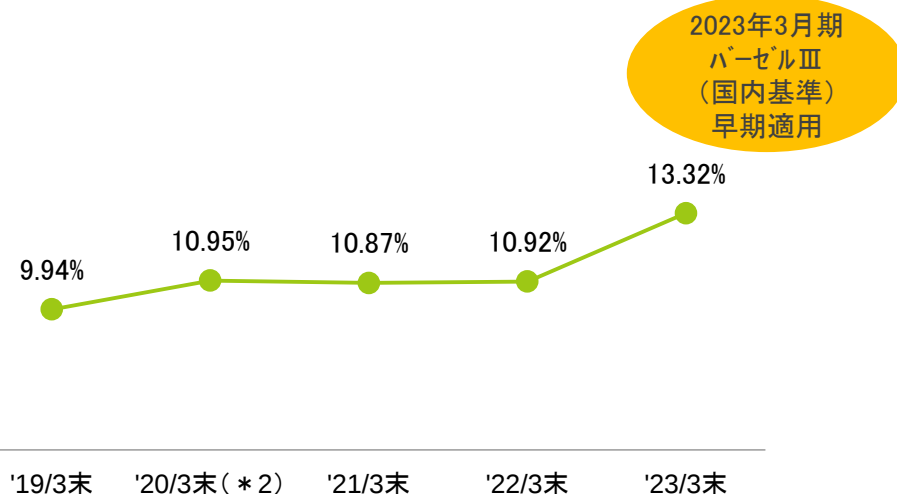
【取得期間】2023年5月15日～2023年9月22日

*1 総還元性向 = (配当総額 + 自己株式取得総額) / 親会社株主に帰属する当期純利益

配当・還元実績



自己資本比率(めぶきFG連結)



*2 足利銀行は2020年3月末より、自己資本比率算出上のリスクアセット計測において、FIRB(基礎的内部価格手法)を採用しています。

2023年度業績予想

めぶきFG連結

	2023年度 通期予想	前年比	(億円) 2022年度 実績
経常利益	575	+108	466
親会社株主に帰属 する当期純利益	400	+78	321

銀行合算

	2023年度 通期予想	前年比	(億円) 2022年度 実績
経常利益	550	+97	452
当期純利益 ^{*1}	385	+69	315

*1 常陽銀行が2022年度に常陽信用保証(株)から受け取った配当金120億円を除く。

銀行単体

(常陽銀行)	2023年度 通期予想	前年比	(億円) 2022年度 実績
経常利益	360	+63	296
当期純利益 ^{*1}	250	+41	208

(足利銀行)

	2023年度 通期予想	前年比	(億円) 2022年度 実績
経常利益	190	+33	156
当期純利益	135	+27	107

2023年度業績予想

親会社株主に帰属する純利益は、400億円（前年度比＋78億円）。

対顧客サービス利益の中長期的な増益基調を継続させるとともに、有価証券ポートフォリオの再構築を進め、コア業務純益拡大の持続可能性を高めていく。

2023年度業績予想の内訳

【銀行単体合算】	2023年度	前年比	(単位: 億円)
	業績予想		2022年度 実績
コア業務粗利益	1,705	△297	2,002
資金利益(除く投信解約損益)	1,325	△112	1,437
預貸収支	1,075	+10	1,064
有価証券等収支(除く投信解約損益)	250	△123	373
(うち投信解約損益)	0	△71	71
対顧客役務*1	375	△37	412
(除くデリバティブ収益)	365	+4	360
経費	1,055	+21	1,033
コア業務純益(除く投信解約損益、先物オプション損益)	650	△166	816
有価証券関係損益*2	0	+270	△270
信用コスト	100	+8	91
経常利益	550	+97	452
当期純利益*3	385	+69	315

【めぶきFG連結】

グループ会社純利益	40	△8	48
連結調整(有価証券連単簿価差に伴う調整額等)	15	△27	42
親会社株主に帰属する純利益	400	+78	321

*1 役務取引等利益＋顧客向けデリバティブ収益＋外為関連収益等

*2 国債等債券損益＋株式等関係損益＋投信解約損益＋先物・オプション損益

*3 常陽銀行が2022年度に常陽信用保証㈱からの受け取った配当金120億円を除く。

【主要分野の増減(前年度比)】

(1) 対顧客サービス利益	△48億円
① 預貸収支	+10億円
● 円貨貸出金の利息積上げ(残高増加等)	
② 対顧客役務	△37億円
● デリバティブ収益が2022年度から減少	
● 本業支援等コンサル手数料の増加基調継続	
③ 経費(△)	+21億円
● DX・人材投資など将来の成長に向けた投資実行 (投信システム統一、データ利活用基盤構築、BKアプリ機能追加等)	
(2) 有価証券運用	+147億円
① 有価証券等収支(利ざや)	△123億円
● 残高減少(前年比: 平残△5,000億円)	
● 外債利鞘縮小(前年比: 利鞘△0.7%)	
② 有価証券関係損益(売却損益) +270億円	
● 有価証券の売却損益は予算計上なし。	

【市況シナリオ(2023年度業績予想の前提)】

	政策金利 (年度末)	10年国債利回り (年度平均)
日本	△0.10%	0.60%
米国	5.00%	3.75%

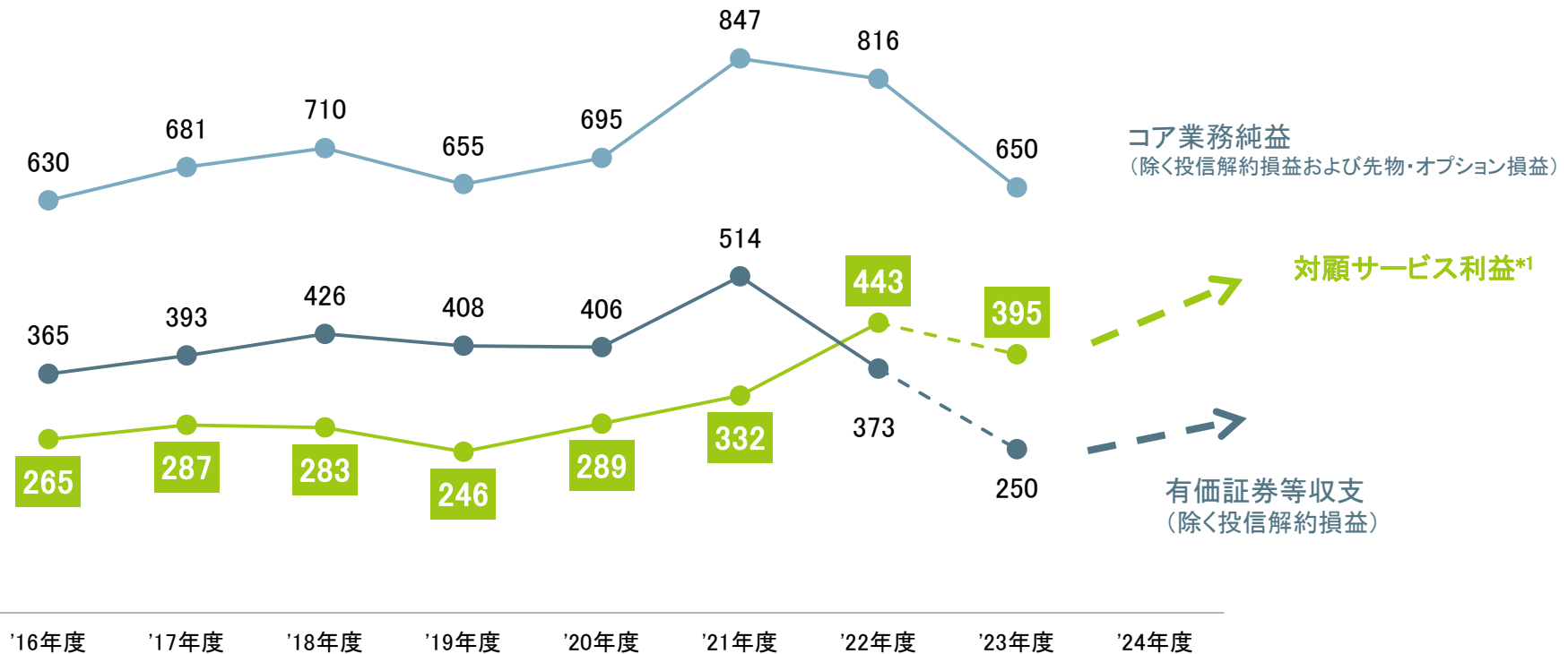
中長期的な収益見通し

対顧サービス利益は、2019年度をボトムに増益基調を継続。

2023年度は、デリバティブ収益の減少等を主因に減益計画となるが、貸出金残高増加によるストック収益強化やコンサルティング機能の強化に取り組み、持続的成長を目指していく。

有価証券運用では、ポートフォリオ再構築に取り組み、有価証券等収支の改善に注力する。

コア業務純益、対顧サービス利益等の推移(億円)



*1 預貸収支＋対顧役務利益＋経費(△)

計数編

(1) 有価証券の状況

(2) 子銀行内訳

【計数編(1)-①】有価証券オペレーション(売買取引)の概要

有価証券関係損益△270億円を計上。

国内外の金利上昇を踏まえ、外国債券、国内債券を中心に売却損失を計上。

有価証券オペレーションの概要(2行合算)

(億円)

2022/3末 保有残高 ①		2022年度		通期 ②	売却割合 ②/①
		上期	下期		
国内債券 27,792	売却簿価 損益	2,860 △127*	2,319 △235	5,179 △362	18.6%
外国債券 9,651	売却簿価 損益	3,231 △260	2,710 △221	5,941 △482	61.5%
投資信託等 6,624	売却簿価 損益	759 +42	855 +45	1,614 +88	24.3%
株式 1,157	売却簿価 損益	133 +231	122 +173	255 +404	22.0%
先物・オプション -	損益	+85*	△5	+80	-
有価証券合計 45,222	売却簿価 損益	6,984 △28	6,008 △242	12,992 △270	28.7%

* アセットスワップ解約に伴う国内債券売却損△81億円を含む。アセットスワップを除いた国内債券のネット損益は△28億円。

【計数編(1)-②】有価証券ポートフォリオの状況(全体)

国内外の金利上昇を踏まえ、外国債券、国内債券を中心にポートフォリオ入替に着手し、売却を先行。
金利動向等を見定め、外国債券、国内債券の購入を進め、ポートフォリオの再構築に取り組む。

有価証券ポートフォリオ(2行合算)

(億円)

		2022/3末 ①	2023/3末 ②	増減 ②-①
国内債券	残高	27,792	22,504	△5,287
	評価損益	△72	△249	△177
	利回り	0.46%	0.44%	△0.01%p
外国債券	残高	9,651	6,125	△3,526
	評価損益	△128	△134	△6
	利回り	1.96%	4.61%	+2.64%p
投資信託等	残高	6,624	6,108	△515
	評価損益	345	△267	△612
株式	残高	1,157	1,020	△136
	評価損益	1,446	1,136	△310
先物・オプション	評価損益	33	46	+14
有価証券合計 (先物・オプション含む)	残高	45,222	35,759	△9,463
	評価損益	1,622	531	△1,090
	(評価損益・FG連結)*	(1,322)	(296)	(△1,025)

* その他有価証券+先物・オプション

【計数編(1)-③】有価証券ポートフォリオの状況(外国債券)

欧米の政策金利引上げを踏まえ、固定債を圧縮するとともに、米ドル建て変動債を積み増し。
この結果、米ドル建て債券の表面利回りを4%台半ばまで引上げ、利鞘を確保するとともに、
リスク量(bpv)改善、デュレーション短期化も図り、金利上昇への耐性を強化。

外国債券の状況(2行合算)

(億円)

		2022/3末 ①	2023/3末 ②	増減 ②-①
米ドル建て	残高	7,012	6,039	△973
	評価損益	△106	△127	△20
	固定債	5,477	3,991	△1,486
	評価損益	△96	△109	△12
	変動債	1,535	2,047	+512
	評価損益	△10	△18	△7
ユーロ建て (固定債)		2,490	0	△2,490
評価損益		△8	0	+8
その他通貨 (固定債)		148	86	△61
評価損益		△12	△7	+4
外国債券合計		9,651	6,125	△3,526
評価損益		△128	△134	△6
米ドル建て 外国債券	変動債割合	21.8%	33.9%	+12.0%p
	10bpv	△28億円	△17億円	+10億円
	デュレーション	3.8年	3.0年	△0.7年
	利回り	2.38%	4.64%	+2.26%p
	調達コスト	0.63%	4.26%	+3.62%p
利鞘		1.74%	0.37%	△1.36%p
米ドル建て 貸出金(変動金利)		1,483	1,489	+6
利回り		1.60%	5.77%	+4.17%p
米ドル建て資産*1 (外国債券+貸出金)		8,495	7,528	△966
利回り		2.24%	4.86%	+2.62%
変動金利割合		35.5%	46.9%	+11.4%

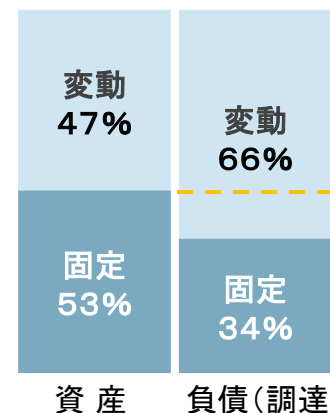
【米ドル資金の調達状況】

(億円)

		2023/3末 (割合)	
預金	残高	884	(11.1%)
	利回り	3.00%	
市場調達 (変動)	残高	4,361	(55.0%)
	利回り	5.10%	
市場調達 (固定)	残高	2,672	(33.7%)
	利回り	3.02%	
調達*2合計		7,916	(100.0%)
利回り		4.17%	

【米ドル建てB/Sの金利構成】

(2023/3末)



金利リスクに
さらされている部分
(19%=1,500億円
相当)

*1 短期運用・金利スワップを除く

*2 金利スワップを除く

【計数編(1)-④】有価証券ポートフォリオの状況(国内債券)

国内の金融政策変更の思惑等も踏まえ、国内債券のリスク量を抑制。

現物債売却のほか、ベアファンド等も活用し、金利上昇時の投資余力を確保した運営を継続。

国内債券の状況(2行合算)

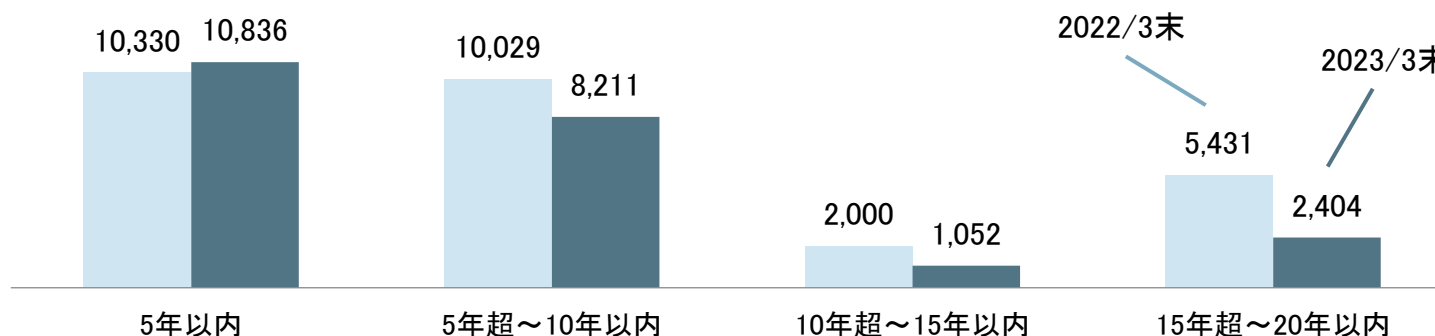
(億円)

		2022/3末 ①	2023/3末 ②	増減 ②-①
国内債券合計	残高	27,792	22,504	△5,287
	評価損益	△72	△249	△177
	利回り	0.46%	0.44%	△0.01%p
	10bpv*	△211億円	△118億円	+92億円
	デュレーション	7.5年	6.2年	△1.3年

* ベアファンド、スワップヘッジ等を含む

国内債券のラダーの状況(2行合算)

(億円)



【計数編(2)】子銀行内訳

(1) 2022年度 P/L

(億円)

	2行合算	前年比	常陽銀行	前年比	足利銀行	前年比
業務粗利益	1,128	△741	484	△584	643	△156
(コア業務粗利益)	2,002	+60	1,210	+92	791	△32
資金利益	1,509	△68	887	△19	622	△48
うち投信解約損益	71	+54	50	+32	21	+21
役務取引等利益	354	+17	201	+9	153	+7
その他業務利益他	△735	△690	△604	△573	△131	△116
(うち国債等債券損益)	△873	△801	△726	△677	△147	△124
経費	1,033	△48	576	△28	456	△19
うち人件費	572	△9	322	△4	249	△4
うち物件費	400	△33	220	△21	180	△12
実質業務純益	95	△693	△91	△555	187	△137
コア業務純益	968	+108	634	+121	334	△13
コア業務純益 (除く投信解約損益)	896	+54	583	+88	312	△34
コア業務純益 (除く投信解約損益等) *1	816	△30	503	+3	312	△34
一般貸倒引当金繰入額(a)	△6	△20	△6	△9	△0	△11
業務純益	101	△673	△85	△546	187	△126
臨時損益	350	+520	381	+463	△31	+56
うち不良債権処理額(b)	97	△84	56	△38	40	△46
うち株式等関係損益	450	+415	439	+403	11	+11
経常利益	452	△152	296	△83	156	△69
特別損益	114	+156	115	+151	△1	+4
当期純利益	435	+35	328	+82	107	△46
対顧客サービス利益 *2	443	+110	266	+78	176	+32
信用コスト (a)+(b)	91	△104	50	△47	40	△57

*1: 除く投信解約損益および先物・オプション損益

*2: 預貸収支＋対顧客役務利益(手数料)＋経費(△)

(2) 貸出金利回り (財務省・特別会計借入金を除く)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	前年比
国内業務	1.03%	0.99%	0.96%	0.93%	0.91%	△0.02%
2行合算 国際業務	2.92%	2.67%	1.29%	1.04%	3.02%	+1.98%
国内＋国際	1.06%	1.02%	0.96%	0.94%	0.95%	+0.01%
国内業務	1.00%	0.97%	0.93%	0.91%	0.90%	△0.01%
常陽銀行 国際業務	2.95%	2.69%	1.30%	1.05%	3.11%	+2.06%
国内＋国際	1.04%	1.01%	0.94%	0.92%	0.96%	+0.04%
国内業務	1.07%	1.02%	0.99%	0.96%	0.93%	△0.02%
足利銀行 国際業務	2.67%	2.48%	1.19%	0.98%	2.23%	+1.25%
国内＋国際	1.08%	1.03%	0.99%	0.96%	0.94%	△0.02%

【計数編(2)】子銀行内訳

(3) 貸出金末残 (円貨+外貨)

		(億円)					
		2019/3末	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	前年比
2行合算	個人	46,748	47,959	49,248	50,454	51,367	+913
	法人	51,391	51,813	53,696	53,474	56,948	+3,474
	公共	10,382	9,802	9,837	9,159	9,885	+725
	合計	108,523	109,575	112,781	113,088	118,201	+5,113
常陽銀行	個人	25,702	26,246	26,877	27,402	27,864	+461
	法人	29,743	30,026	31,030	30,913	33,131	+2,218
	公共	6,507	6,128	5,627	4,981	5,488	+507
	合計	61,953	62,401	63,536	63,297	66,484	+3,186
足利銀行	個人	21,046	21,713	22,370	23,051	23,503	+451
	法人	21,648	21,786	22,665	22,560	23,816	+1,256
	公共	3,875	3,674	4,209	4,178	4,396	+218
	合計	46,570	47,173	49,245	49,790	51,716	+1,926

* 財務省・特別会計向け貸出金を含んでおりません。

うち外貨貸出金

		(億円)					
		2019/3末	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	前年比
2行合算		1,458	1,642	1,626	1,506	1,510	+4
常陽銀行		1,268	1,468	1,500	1,395	1,404	+8
足利銀行		190	173	126	110	105	△4

(4) 住宅関連ローン末残

		(億円)					
		2019/3末	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	前年比
2行合算	住宅ローン	33,963	35,465	37,117	38,608	39,729	+1,120
	アパ・トローン	9,585	9,336	9,023	8,712	8,452	△260
	資産形成ローン	29	28	26	24	19	△4
	合計	43,579	44,830	46,167	47,345	48,202	+856
常陽銀行	住宅ローン	16,406	17,195	18,097	18,899	19,552	+652
	アパ・トローン	7,691	7,486	7,228	6,942	6,728	△213
	資産形成ローン	29	28	26	24	19	△4
	合計	24,127	24,711	25,351	25,865	26,300	+434
足利銀行	住宅ローン	17,557	18,269	19,020	19,709	20,176	+467
	アパ・トローン	1,893	1,850	1,795	1,770	1,724	△46
	資産形成ローン	-	-	-	-	-	-
	合計	19,451	20,119	20,815	21,479	21,901	+421

(5) 無担保ローン末残

		(億円)					
		2019/3末	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	前年比
2行合算	マイカーローン	467	520	633	714	790	+75
	教育ローン	390	425	434	454	493	+38
	フリーローン	91	98	91	93	97	+4
	カードローン	650	654	612	624	660	+36
	合計	1,600	1,699	1,771	1,886	2,042	+155
常陽銀行	マイカーローン	322	352	454	506	532	+25
	教育ローン	319	340	343	355	381	+25
	フリーローン	22	35	36	38	41	+2
	カードローン	265	260	237	248	267	+19
	合計	930	988	1,071	1,148	1,222	+73
足利銀行	マイカーローン	145	168	178	208	258	+50
	教育ローン	70	85	91	99	112	+13
	フリーローン	68	62	54	55	56	+1
	カードローン	384	394	375	375	392	+16
	合計	669	710	700	738	820	+81

(6) 法人貸出金・企業規模別

		(億円)					
		2019/3末	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	前年比
2行合算	大企業	16,337	16,354	16,882	16,743	18,904	+2,160
	中堅・中小企業	35,054	35,459	36,813	36,730	38,044	+1,313
	合計	51,391	51,813	53,696	53,474	56,948	+3,474
常陽銀行	大企業	11,591	11,651	12,206	12,069	13,387	+1,318
	中堅・中小企業	18,151	18,374	18,823	18,843	19,743	+900
	合計	29,743	30,026	31,030	30,913	33,131	+2,218
足利銀行	大企業	4,745	4,702	4,676	4,673	5,516	+842
	中堅・中小企業	16,902	17,084	17,989	17,887	18,300	+413
	合計	21,648	21,786	22,665	22,560	23,816	+1,256

(7) 法人貸出金・地域別

		(億円)					
		2019/3末	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	前年比
2行合算	都内	19,088	19,675	20,219	20,094	22,355	+2,260
	地元	32,303	32,138	33,476	33,379	34,593	+1,213
	合計	51,391	51,813	53,696	53,474	56,948	+3,474
常陽銀行	都内	13,783	14,226	14,841	14,689	16,031	+1,342
	地元	15,960	15,799	16,189	16,224	17,099	+875
	合計	29,743	30,026	31,030	30,913	33,131	+2,218
足利銀行	都内	5,305	5,448	5,378	5,405	6,323	+918
	地元	16,342	16,338	17,287	17,155	17,493	+337
	合計	21,648	21,786	22,665	22,560	23,816	+1,256

【計数編(2)】子銀行内訳

(8) 預金末残 (円貨+外貨)

(億円)

	2019/3末	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	前年比
2行合算						
個人	103,627	106,850	114,001	117,873	120,351	+2,478
法人	33,255	33,641	38,874	39,535	40,097	+561
公共	7,501	7,373	9,699	11,164	11,182	+17
合計	144,383	147,865	162,574	168,573	171,631	+3,058
常陽銀行						
個人	64,401	66,336	70,531	72,727	74,126	+1,398
法人	18,354	18,803	21,365	21,804	22,261	+457
公共	4,536	4,592	5,158	6,007	6,125	+117
合計	87,291	89,731	97,055	100,539	102,512	+1,973
足利銀行						
個人	39,225	40,514	43,469	45,145	46,225	+1,079
法人	14,901	14,838	17,508	17,731	17,835	+104
公共	2,965	2,781	4,541	5,157	5,057	△99
合計	57,092	58,134	65,519	68,033	69,118	+1,085

うち外貨預金

(億円)

	2019/3末	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	前年比
2行合算	3,060	2,197	1,800	1,682	965	△716
常陽銀行	2,226	1,764	1,519	1,396	761	△635
足利銀行	833	432	280	285	203	△81

(9) 預り資産残高

(億円)

	2019/3末	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	前年比
グループ						
投資信託	5,561	4,637	5,477	6,325	6,540	+214
保険	8,172	8,126	8,290	8,585	8,840	+254
外貨預金	2,185	1,661	1,460	1,311	911	△400
合計	1,736	1,562	1,624	1,545	1,317	△227
めぶき証券	2,728	2,820	3,434	4,295	4,142	△153
合計	20,383	18,809	20,287	22,063	21,751	△312
常陽銀行						
投資信託	2,633	2,147	2,498	3,026	3,187	+161
保険	4,656	4,719	4,885	5,115	5,197	+81
外貨預金	1,355	1,229	1,179	1,026	707	△318
国債等	1,185	1,041	1,082	1,027	884	△142
合計	9,831	9,138	9,646	10,194	9,977	△217
足利銀行						
投資信託	2,928	2,490	2,978	3,298	3,352	+53
保険	3,515	3,406	3,405	3,470	3,643	+172
外貨預金	829	432	280	285	203	△81
国債等	550	521	542	517	432	△85
合計	7,824	6,850	7,206	7,573	7,631	+58

(10) 預り資産関連手数料

(億円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	前年比
グループ						
投資信託 ^{*1}	56.9	59.1	62.2	79.3	65.2	△14.1
保険 ^{*2}	46.7	42.6	32.5	32.5	55.9	+23.4
外貨預金	9.8	6.8	5.5	6.1	6.8	+0.7
国債等	0.4	0.8	0.6	0.1	0.4	+0.2
金融商品仲介	4.9	7.2	11.3	11.9	5.7	△6.1
めぶき証券	19.4	29.8	37.0	38.7	19.8	△18.9
合計	138.4	146.6	149.3	169.0	154.1	△14.8
常陽銀行						
投資信託 ^{*1}	26.3	28.3	29.3	41.0	33.2	△7.8
保険 ^{*2}	21.2	26.1	20.6	20.0	35.3	+15.2
外貨預金	7.0	5.0	3.9	3.9	3.9	+0.0
国債等	0.3	0.5	0.5	0.1	0.2	+0.1
金融商品仲介	2.7	4.3	7.5	8.9	4.6	△4.2
合計	57.7	64.4	62.0	74.1	77.4	+3.3
足利銀行						
投資信託 ^{*1}	30.6	30.8	32.9	38.3	32.0	△6.2
保険 ^{*2}	25.5	16.4	11.8	12.5	20.6	+8.1
外貨預金	2.8	1.8	1.5	2.2	2.8	+0.6
国債等	0.0	0.2	0.1	0.0	0.1	+0.0
金融商品仲介	2.2	2.9	3.8	2.9	1.0	△1.8
合計	61.2	52.2	50.2	56.1	56.8	+0.7

* 1 : 販売手数料・信託報酬

* 2 : 経営者保険を除く

(11) 法人役務取引手数料

(億円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	前年比
2行合算						
与信関連	75.7	82.0	75.5	80.8	118.1	+37.3
事業支援関連	20.2	14.4	18.8	32.9	37.2	+4.3
合計	95.9	96.5	94.4	113.7	155.3	+41.6
常陽銀行						
与信関連	41.4	42.4	40.3	47.0	73.2	+26.2
事業支援関連	11.4	8.0	11.8	21.4	20.2	△1.1
合計	52.8	50.5	52.1	68.4	93.5	+25.1
足利銀行						
与信関連	34.2	39.5	35.2	33.8	44.8	+11.0
事業支援関連	8.8	6.4	7.0	11.4	16.9	+5.4
合計	43.0	46.0	42.2	45.2	61.7	+16.5

【計数編(2)】子銀行内訳

(12) 有価証券・未残 (貸借対照表計上額)

(億円)

	2019/3末	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	前年比
国内債券	24,368	23,594	25,106	27,451	22,059	△5,392
外国債券	8,296	8,316	9,595	9,673	6,228	△3,445
FG連結 株式	2,802	2,260	2,658	2,541	2,113	△428
投資信託等	7,998	6,589	5,972	7,155	6,222	△933
合計	43,466	40,761	43,332	46,823	36,623	△10,199
国内債券	18,124	17,467	18,220	20,025	14,388	△5,637
外国債券	5,132	5,053	5,955	5,979	3,191	△2,788
常陽銀行 株式	2,434	1,972	2,331	2,268	1,838	△429
投資信託等	4,567	3,881	3,739	4,399	4,013	△386
合計	30,259	28,374	30,246	32,673	23,431	△9,241
国内債券	6,109	6,003	6,791	7,341	7,580	+238
外国債券	3,163	3,263	3,640	3,693	3,037	△656
足利銀行 株式	724	642	391	336	344	+7
投資信託等	3,387	2,667	2,191	2,715	2,165	△550
合計	13,384	12,575	13,015	14,088	13,127	△960

(13) 有価証券・評価損益 (その他有価証券)

(億円)

	2019/3末	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	前年比
国内債券	211	92	24	△213	△344	△131
外国債券	103	243	356	△142	△139	+3
FG連結 株式	1,362	869	1,394	1,315	1,017	△298
投資信託等	72	△213	331	329	△284	△614
合計	1,749	991	2,107	1,289	249	△1,039
国内債券	193	90	30	△163	△192	△29
外国債券	104	128	150	△128	△57	+70
常陽銀行 株式	1,280	851	1,275	1,236	915	△321
投資信託等	126	△83	260	274	△152	△427
合計	1,705	987	1,717	1,220	512	△707
国内債券	157	115	85	19	△101	△121
外国債券	28	138	224	△1	△80	△79
足利銀行 株式	284	208	250	210	221	+10
投資信託等	△23	△106	85	67	△118	△185
合計	446	356	645	297	△78	△376

(14) 有価証券売却損益

(億円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	前年比
2行合算	国債等 △107	△20	△62	△71	△873	△801
株式等	107	4	100	35	450	+415
投信解約益	116	73	68	17	71	+54
合計	116	56	106	△18	△351	△332
常陽銀行	国債等 △73	△9	△39	△48	△726	△677
株式等	124	6	91	35	439	+403
投信解約益	16	52	49	17	50	+32
合計	67	48	101	4	△236	△241
足利銀行	国債等 △33	△11	△23	△22	△147	△124
株式等	△17	△1	9	△0	11	+11
投信解約益	99	20	19	0	21	+21
合計	48	8	4	△23	△114	△91

(15) 外国債券

(米ドル：百万ドル、ユーロ：百万ユーロ、豪ドル：百万豪ドル、円：億円)

	通貨	金利	商品分類	2022/3末	2023/3末	前年度末比	2022年度 売却損益
2行合算	米ドル	固定	国債・政府保証債等	1,844	750	△1,093	△ 245
			事業債等	2,691	2,392	△299	
		変動	CLO・政府保証債等	1,095	1,386	+291	
	小計			5,631	4,529	△1,101	
	ユーロ	固定	国債・政府保証債等	1,815	0	△1,815	△ 104
常陽銀行	豪ドル	固定	国債・政府保証債等	161	96	△65	△ 10
			事業債等	281	240	△40	0
		変動	CLO・政府保証債等	1,095	1,386	+291	
	小計			3,050	2,197	△852	△ 174
	ユーロ	固定	国債・政府保証債等	1,429	0	△1,429	△ 85
足利銀行	豪ドル	固定	国債・政府保証債等	161	96	△65	△ 10
			事業債等	272	231	△40	0
		変動	CLO・政府保証債等	0	0	±0	
	小計			2,581	2,331	△249	△ 70
	ユーロ	固定	国債・政府保証債等	385	0	△385	△ 18
円	円	固定	事業債等	0	0	±0	0
			事業債等	9	9	±0	0
			事業債等	9	9	±0	0

* 1 : 円建て外国債券はすべて固定債に区分

【計数編(2)】子銀行内訳

(16) 政策保有株式 (残高 ※上場・未上場含む) (億円)

	2019/3末	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	前年比
2行合算 残高	1,255	1,140	985	769	638	△131
常陽銀行 残高	1,107	997	847	647	519	△127
足利銀行 残高	148	143	138	122	118	△3

(17) 経費 (億円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	前年比
2行合算						
人件費	606	612	599	582	572	△9
物件費	461	467	434	434	400	△33
税金	73	70	68	65	60	△5
合計	1,141	1,150	1,101	1,081	1,033	△48
常陽銀行						
人件費	338	335	332	327	322	△4
物件費	277	268	247	241	220	△21
税金	38	38	37	36	33	△2
合計	653	642	617	605	576	△28
足利銀行						
人件費	268	276	266	254	249	△4
物件費	184	199	186	192	180	△12
税金	35	31	30	29	26	△2
合計	488	507	484	476	456	△19

(18) 信用コスト (億円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	前年比
2行合算	93	190	224	196	91	△104
常陽銀行	42	101	120	98	50	△47
足利銀行	50	88	103	97	40	△57

(19) 金融再生法開示債権 (億円)

	2019/3末	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	前年比
FG連結						
破産更生債権	159	127	103	138	125	△12
危険債権	1,251	1,290	1,432	1,511	1,530	+18
要管理債権	322	279	274	276	315	+39
うち三月以上延滞債権	-	-	1	0	2	+1
うち貸出条件緩和債権	-	-	273	275	313	+37
合計	1,733	1,698	1,810	1,926	1,971	+44
常陽銀行						
破産更生債権	61	57	55	54	51	△2
危険債権	664	699	780	865	848	△16
要管理債権	175	125	130	133	121	△12
うち三月以上延滞債権	-	-	0	0	0	+0
うち貸出条件緩和債権	-	-	130	132	120	△12
合計	902	882	967	1,052	1,021	△31
足利銀行						
破産更生債権	87	58	40	77	67	△10
危険債権	585	590	650	646	681	+34
要管理債権	147	154	144	142	194	+51
うち三月以上延滞債権	-	-	0	0	1	+0
うち貸出条件緩和債権	-	-	143	142	192	+50
合計	819	802	835	867	942	+75

(20) 延滞貸出金 (事業性貸出金) * 延滞1カ月以上 (億円)

	2019/3末	2020/3末	2021/3末	2022/3末	2023/3末	前年比
2行合算	5	12	20	13	10	△2
常陽銀行	3	3	0	8	7	△0
足利銀行	2	9	20	5	2	△2

本件に関する問い合わせ先

株式会社めぶきフィナンシャルグループ経営企画部

TEL 029-233-1151(代表)

E-mail ir@mebuki-fg.co.jp

URL <https://www.mebuki-fg.co.jp/>



ご注意

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定の有価証券等の売買を勧誘するものではありません。

本資料に記載された事項の全部または一部は予告なしに修正または変更されることがあります。

本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営を取巻く環境の変化などにより 実際の数値と異なる可能性があります。